



たまねぎ



発行日：令和6年6月7日

1. 卸売価格の動向

○140 円/kg（6月4日）

➤ 平年比：119%

○6月の価格見通し

平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○315 円/kg（5月全国平均）

➤ 前月比：92%、平年比：114%

➤ 東京：257 円（3玉）

➤ 大阪：68 円（1玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➤ 東京：7/20（前月7/20）

➤ 大阪：5/10（前月5/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○506g/人（4月全国平均）

➤ 前月比：99%

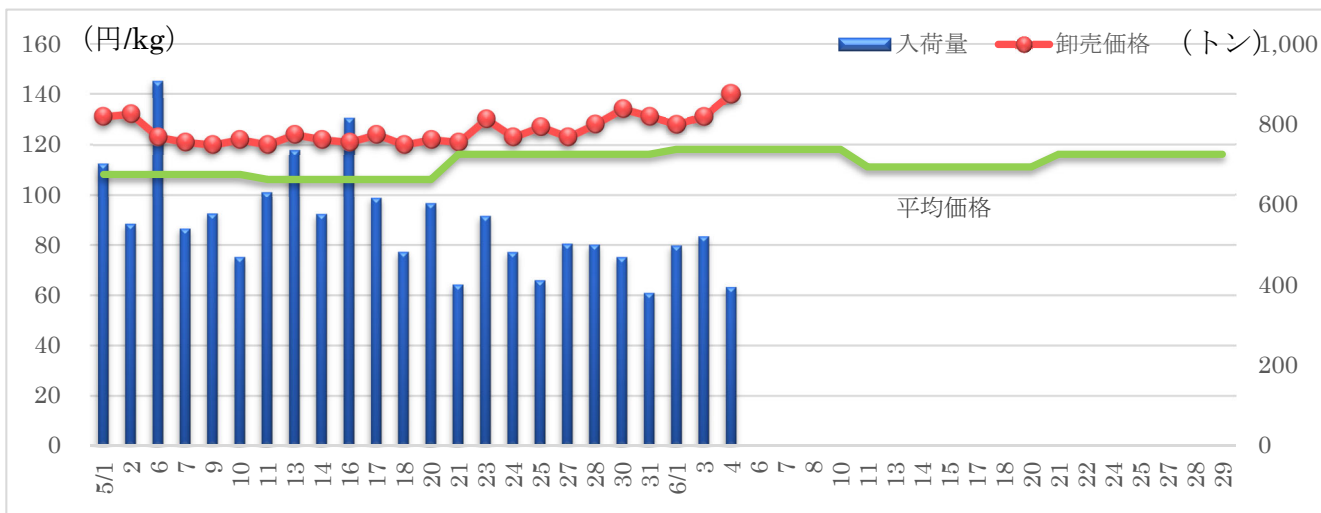
➤ 前年同月比：91%

○5,304g/人（2023年年間）

➤ 前年比：105%

（総務省統計局家計調査）

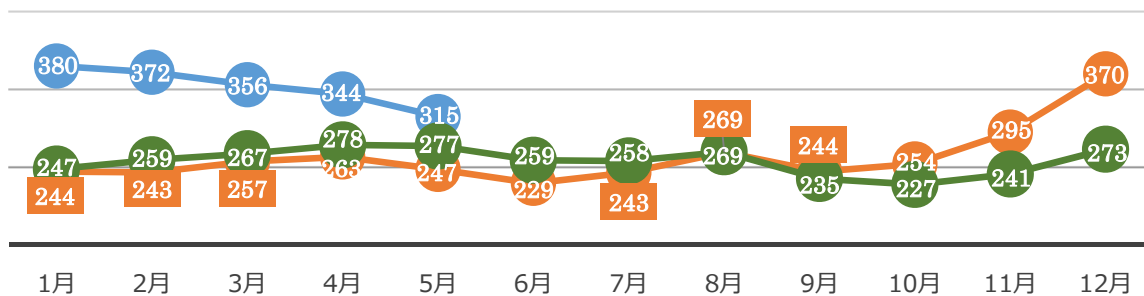
4. たまねぎの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. たまねぎの小売価格の推移

(円/kg)

●令和6年 ●令和5年 ●平年



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道岩見沢市 (5/22)	前年並み	やや良	早い	—
愛知県碧南市 (5/17)	前年並み	平年並み	平年並み	遅い
兵庫県淡路島 (5/31)	前年並み	平年並み	早い	平年並み
佐賀県白石 (5/21)	減少	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



愛知県碧南市：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (06/08~07/05)

		週別の天候		
06/08~06/14		北日本と東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 東日本太平洋側と西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、前線や湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。		
06/15~06/21		北日本では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 東日本と西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、前線や湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。		
06/22~07/05		北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。		
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮たまねぎ)

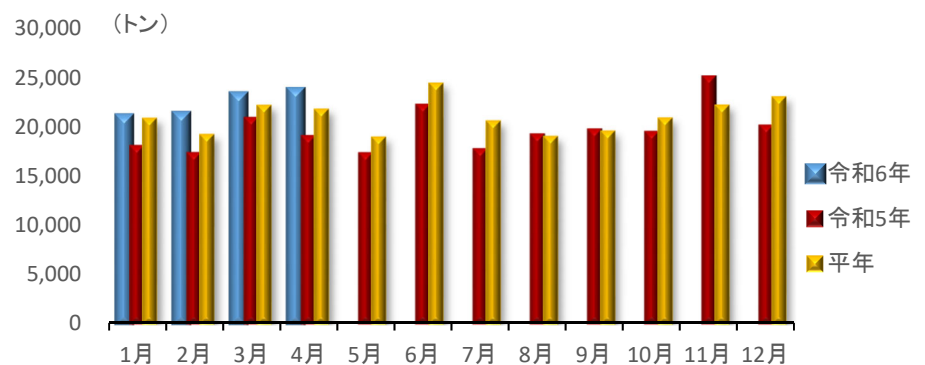
○23,643 t (4月輸入量)

➢ 前年同月比: 125%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 21,790トン
- 2位 NZ 1,185トン
- 3位 オーストラリア 625トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

5月は、佐賀県産、北海道産に加えて兵庫県産の入荷となりました。8~9月の高温・干ばつで北海道産は歩留まり低下、小玉傾向で出荷数量は平年を下回り、価格は前半が高値傾向となりました。

6月は、北海道産は終了し、佐賀県産は3~4月の天候不順で小玉傾向ですが、出荷は平年並みの見込みです。兵庫県産は前半にピークとなり、後半は端境期となりますが、主産県の生育は順調で価格は平年並みの見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探: <https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793